

グループワーク 報告用シート

グループ名	A	メンバー	伊藤、田中、野口、弘中、俣野、水口、ファンリ三木
-------	---	------	--------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない
 - その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	早食い習慣の食行動を見直すべき 本人の気づきが必要 二色ガムの利用 目で見える媒体 早食いチェックシート	アウトカム	時間と回数の適正化
実現性 (障害)	咀嚼回数の測定を機械的に行う 数値化した基準があるとわかりやすい	予想される変化	咀嚼回数の適正化につながる

疑問点			
要望	相手		
	内容		
その他の特記事項			

グループワーク 報告用シート

グループ名	B	メンバー	遠藤、菅沼、大野屋、川崎、久保、出口、鈴木、ファシリ高野
-------	---	------	------------------------------

テーマ

- ① 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
- ② 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
- ③ 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
- ④ 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない
 - その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	① 歯科医師会の会員を集めてまず説明会を行う ② 栄養士・保健師・歯科衛生士それぞれの立場から見た食事指導を行う ③ 実際のデータ(咀嚼のメリット ex 肥満改善0-157等の予防)を示す	アウトカム	① 特定指導についてきちんと理解できないDrの理解・協力を得る ② 専門外の分野をフォローできる ③ 受診者の関心を惹きつけられる
実現性(障害)		予想される変化	① 実際に特定保健指導を知ること、何が必要かが見えてくる。 ② 様々なアドバイスを受けることで自分に合ったプログラムが発見される ③ 行動変容のきっかけづくり

疑問点			
要望	相手		
	内容		
その他の特記事項			

グループワーク 報告用シート

グループ名	C	メンバー	阿佐見、岡崎、木田、児玉、徳永、久田、槇野、ファシリ荒井
-------	---	------	------------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
- マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
- 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない
- その他(グループ独自の設定)

個別実施

対策		効果	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・咀嚼回数を増やす意義を教育する ・空腹時に買い物に行かないよう指導する ・歯科医院で咀嚼の様子を確認し指導する ・講演等で噛むことの大切さを教える ・テレビCMによる啓発 	アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> ・咀嚼の意義が理解できる
実現性(障害)	<ul style="list-style-type: none"> ・介入したい人ほど歯科医院にこない ・職域での歯科健診や指導が予算の関係で中止となることがある 	予想される変化	教育されることで、咀嚼の様子が変わる

疑問点		
要望	相手	保険者
	内容	歯科的予算を確保してほしい
その他の特記事項	咀嚼指導は介入としては効果的だと思う	

グループワーク 報告用シート

グループ名	D	メンバー	五十嵐(司会)、廣瀬(発表)、吉田、小泉、小西(書記)、ファシリ小島
-------	---	------	------------------------------------

テーマ

1. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるに ○
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない
 - その他(グループ独自の設定)

--	--

対策		効果	
内容	特定健診で該当された方が対象となっているのでメタボの改善に結びつく指導項目である。歯科単独の実施は難しいので咀嚼、早食いの指導を絡めて保健指導をしていくのはとても良い。	アウトカム	他の保健指導と併用されると 本事業の効果が分からない。
実現性(障害)	実施は強制力がないと困難と思われるので職域での実施が望ましい。他の保健指導と併用されると	予想される変化	地道な推進が必要

疑問点	栄養指導との関係(栄養指導との共通認識が必要)	
要望	相手	厚労省
	内容	
その他の特記事項		

グループワーク 報告用シート

グループ名	E	メンバー	司会・杉本、書記・西山、発表・渡辺、メンバー・有松、ファシリ・木戸
-------	---	------	-----------------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合 / 個別 / 実施されていない
 - その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	最初の一口を100回噛んで、2口目以降の30回近く噛むことを楽に感じさせる。 調理技術を変化させる具体的には繊維質を切らずに調理したり、大きく切って調理する。また白米を玄米や五穀米に変える	アウトカム	噛む回数など記録して視覚で成果を確認する。
実現性(障害)	大阪人や医療関係者には早食いが多い。 時間に追われる生活環境障害 女性はスイーツが好き、高齢者は口さみしい	予想される変化	肥満の防止。メタボリックの改善 食事に集中するため日々の食事の満足がある。 満腹感が得られ間食が減少する。

疑問点	
要望	相手
	内容
その他の特記事項	

グループワーク 報告用シート

グループ名	F	メンバー	司会筒井、福土、松崎、田上発表、上原、三澤書記、ファシリ山田
-------	---	------	--------------------------------

テーマ

- ① 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 個別
 - その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	①行政歯科衛生士の活用 判定ガムの活用 ・イベントなどで啓発 ・学校での総会で指導 ・1歳半 3歳児健診会場での早目のアプローチ ・主婦など対象に講習会 ②食生活改善推進員 食事を通して噛むことの必要性和メタボなどの予防につなげる ③子どもの夏休みの宿題・家族での早食い予防→家族において噛むことを調べる	アウトカム	地域の関心が増える 早食いが悪いということが広がる
実現性(障害)	判定ガムなどの費用がかかる(費用対効果などが問われ実用が難しいか?)	予想される変化	子ども達にもメタボなど問題視されている早い時期から一緒に考える若い世代からの予防につながる

疑問点	
要望	相手
	内容
その他の特記事項	

グループワーク 報告用シート

グループ名	G	メンバー	旭、菅原、河田、植岡、平田、中西、ファシリ佐々木
-------	---	------	--------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 集合
 - その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	早食い 昼間の職場環境整備 ポピュレーションアプローチ 指導以外のアプローチも必要 関心のある他職種(PHN(保健師)、栄養士)を巻き込む。 住民のデータから得たエビデンスを用いて行政に働きかける。集団アプローチ(指導)の方が個別指導よりよいのでは？	アウトカム	
実現性(障害)	住民の関心をどうとりつけるか。 歯周病検診と生活習慣をどう結びつけるか。 歯科医院での対応は難しい	予想される変化	食の企業とタイアップする (特定保健指導やゆっくりかんで食べるプロモーションのスポンサーになってもらう)

疑問点	
要望	相手
	内容
その他の特記事項	

グループワーク 報告用シート

グループ名	H	メンバー	今井、岡安、下村、野村、増田、森島、渡邊、ファシリ森木
-------	---	------	-----------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
- マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
- 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない
- その他(グループ独自の設定)

個別実施

対策		効果	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・咀嚼回数を増やす意義を教育する ・空腹時に買い物に行かないよう指導する ・歯科医院で咀嚼の様子を確認し指導する ・講演等で噛むことの大切さを教える ・テレビCMによる啓発 	アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診結果に基づく歯科保健指導の実施
実現性(障害)	<ul style="list-style-type: none"> ・介入したい人ほど歯科医院にこない ・職域での歯科健診や指導が予算の関係で中止となることがある 	予想される変化	<ul style="list-style-type: none"> ・社会全体の歯科保健に関する意識向上

疑問点			
要望	相手		
	内容		
その他の特記事項			

グループワーク 報告用シート

グループ名	I	メンバー	上田、木次、小山、眞岡、中山、松本、ファンリ田村
-------	---	------	--------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
- マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
- 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない
- その他(グループ独自の設定)

集合

対策		効果	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・チャートの整備(統一の媒体が必要) ・手帳の作成 行政でのデータ管理 ・噛むスピードの検査を行う 	アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科専門職以外も指導に利用可能
実現性(障害)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科のマンパワーの不足(地域の人材の活用が必要) ・歯科医院によってレベルにばらつきあり 	予想される変化	<ul style="list-style-type: none"> ・指導の平準化

疑問点		
要望	相手	
	内容	
その他の特記事項		

グループワーク 報告用シート

グループ名	J	メンバー	上川、黒氏、鈴木、竹中、三善、ファシリ矢野
-------	---	------	-----------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

・人口15万人程度の市

-マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。

-歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 個別

-その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・質問項目に早食い間食の関連項目を入れる 	アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> ・メタボリックの方の減少 BMI↓
実現性 (障害)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士のマンパワーが少ない ・栄養士・保健師が歯科関連の指導ができるシステム(ツールや体制)を作る 	予想される変化	<ul style="list-style-type: none"> 医療費の割合 健康寿命の延伸 受診率のUP

疑問点			
要望	相手		
	内容		
その他の特記事項			

グループワーク 報告用シート

グループ名	K	メンバー	内山、金子、土屋、畠山、福井、福田、村山、ファシリ高澤
-------	---	------	-----------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合/個別/実施されていない
 - その他(グループ独自の設定)

歯科診療所数は100ヶ所くらい

対策		効果	
内容	歯科の質問項目として ・ゆっくりかんで食べているか ・かむ回数を意識しているか(回くらい) ・間食の質(糖分)摂り方について聞いたほうがよい 甘い飲物を間食の時飲むか コーヒー等に砂糖を入れるかなど	アウトカム	・体重減少 ・腹囲減少
実現性(障害)	・一口30回くらいかむことの重要性を伝えられる ゆっくりかむこと 一口30回くらいかむとの意識を持つ人が増える？	予想される変化	指導を受けた人の行動変化 よくかむ人 ゆっくり時間をかけて食事をする人の増加

疑問点			
要望	相手		
	内容		
その他の特記事項			

グループワーク 報告用シート

グループ名	L	メンバー	岸本、福森、堀田、野口、竹村、ファシリ長
-------	---	------	----------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

- ・人口15万人程度の市
 - マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。
 - 歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 個別
 - その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師系への研修会(歯科関係者から)かむこととメタボの関係を ・保健師栄養士等指導者に対し咀嚼支援マニュアルの研修を必須にする 	アウトカム	→保健指導に自信をもって食べる、かむ指導をとりいれられる ↓ 食事の改善、食べ過ぎ防止 効果があがる
実現性(障害)	<ul style="list-style-type: none"> ・他の職種に歯科の内容を受け入れてもらえるか(理解してもらえるか) 研修会 ・保健師が参加できるか トップダウンで行政からの指示 	予想される変化	

疑問点	
要望	相手 厚労省
	内容 研修を企画し、都道府県へやるように下ろす
その他の特記事項	家庭でやってみる(夏休みの宿題) <ul style="list-style-type: none"> ・早食いの基準が不明瞭 ・職場の環境 ・給食の際にも考えさせる

グループワーク 報告用シート

グループ名	M	メンバー	大山、金樹、川越、縄田、葉山、星川、本野、ファシリ石川
-------	---	------	-----------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

・人口15万人程度の市

-マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。

-歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 個別

-その他(グループ独自の設定)

保険者→市町村国保

対策		効果	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・受診券の問診項目に加える ・(献立表)食事メニューを書いてきてもらう ・2回目の特定保健指導の際に栄養計算のシステムとセットで 	アウトカム	<ul style="list-style-type: none"> ・献立表を使うことで、早食いかどうかを知ってもらう ・かむ回数の必要度をみながら実際 ・甘味食品の頻度数の比較
実現性(障害)		予想される変化	

疑問点			
要望	相手		
	内容		
その他の特記事項			

グループワーク 報告用シート

グループ名	N	メンバー	大田、佐野、高石、武田、根本、久恒、ファンリ北尾
-------	---	------	--------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

・人口15万人程度の市

-マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。

-歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 個別

-その他(グループ独自の設定)

--

対策		効果	
内容	対象者への周知の方法を確立し対象者の拡大を図る 指導者自身がメタボリックシンドロームへの理解を深め、実践することにより指導効果の深化を図る	アウトカム	保健指導者の意識の向上に 研修会や講演の開催が必要と考えられるが、その場の確保や対象者の集(客)が可能か 指導ツールの確保、創設は如何に？
実現性(障害)	指導者の自覚を高めなければ対象者の信頼をかちえることが不可となる ゆっくり食事ができる食事環境(家族・職場の環境)の整備が必要となる 歯科のみのアプローチでは限界がある	予想される変化	歯科疾患全体との関連検討する 知識の深まり、定期受診及び意識が高まる 歯科の受診率が向上する

疑問点		
要望	相手	特定保健指導を運営している医師、保健師、栄養士さんへの
	内容	歯科的な知識を普及する場を確保する研修会の開催及び集客が課題
その他の特記事項		

グループワーク 報告用シート

グループ名	○	メンバー	岩谷、鴨志田、清野、高塚、竹内、林、松山、ファシリ吉野
-------	---	------	-----------------------------

テーマ

- ①. 歯科関連の特定保健指導(早食い・間食)をすすめるには？
2. 歯科医院で特定保健指導を行うためには？
3. 歯科保健指導を効果的に進めるためにはどうしたらよいか？
4. 口腔診査があると何がよいか？(職域などで適合しそうなケースは？)

状況設定

・人口15万人程度の市

-マンパワー: 行政に歯科衛生士が1名配置。

-歯周疾患検診: 集合／個別／実施されていない 個別

-その他(グループ独自の設定)

会員70人

対策		効果	
内容	歯科医師が折衝 現在、協会健保が歯科と組む方向なので、協会健保からすすめる 企業の健保もねらい目 医療費削減のデータは十分ある	アウトカム	まずは実現が第一 歯科医師会が動くしかない
実現性(障害)	十分ある 国保の折衝の相手はどこにあるか	予想される変化	

疑問点		
要望	相手	
	内容	
その他の特記事項		